

事業名：【R2補正】甘味資源作物生産性向上緊急対策事業(さとうきび生産性向上緊急支援事業・分みつ糖工場生産性向上支援事業)

所在 市町村等	事業実施主体	実施年度	目標年度	事業内容	目標1								目標2								事業計画 の妥当性	適正な事 業執行	地方農政局長等の所見
					目標	単位	目標数値						目標	単位	目標数値								
							現状	目標	目標年 実績値	目標年 達成率	再評価 実績値	再評価 達成率			現状	目標	目標年 実績値	目標年 達成率	再評価 実績値	再評価 達成率			
南大東村	南大東村さとうき び生産振興対策 協議会	令和2年度	令和3年度	病害虫防除対策	生産量を平年水準以 上に増加	t	103,820	109,011	81,968	-421%	70,869	-634.8%	株出栽培の10a当たり 収量5%以上増加	t/10a	5.740	6.890	6.200	40.0%	5.330	-35.7%	○	○	病害虫防除に取り組むことにより、生産量の増加 と単収の向上を目指したが、どちらも未達。しかし ながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切 であることから、引き続き目標達成に向け取組、次 年度に再評価を行うものとする。
粟国村	沖縄県農業協同 組合	令和2年度	令和4年度	小型ハーベスター (MCH-30WEC) 1台 110PS(収納袋30枚付 属)	株出栽培の10a当たり 収量5%以上増加	kg/10a	3,715	4,576	2,941	-90%	2,881	-96.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	ハーベスターを導入することで単収の向上を目標と したが、目標未達。しかしながら、事業計画は妥当 であり、事業執行は適切であることから、引き続き 目標達成に向け取組を求め、次年度に再評価を 行うものとする。
北大東村	北大東製糖株式 会社	令和3年度	令和5年度	検討会の開催、先進 企業・産糖現地調査 の実施、労働効率向 上計画の作成とその 試行、マニュアルの作 成等	1人当たり最大時間 外労働を複数月平均 80時間以下に抑制	hr/月	229.0	80.0	57.4	115%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	一人当たりの残業時間を抑制することを目標とし、 目標達成。
伊是名村	沖縄県農業協同 組合	令和3年度	令和5年度	検討会の開催、労働 効率向上計画の作成 と試行、人材募集の 実施、マニュアル作成 等	1人当たり最大時間 外労働を複数月平均 80時間以下に抑制	hr/月	151.0	80.0	104.0	66%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	一人当たりの残業時間を抑制することを目標とし、 目標は未達であったが、一定程度の成果は出てい る。事業計画は妥当であり、事業執行は適切であ ることから、再評価は行わず、引き続き目標達成 に向け取組を促す。
沖縄 分蜜地域	日本分蜜糖工業 会	令和3年度	令和5年度	検討会の開催労働効 率向上計画の作成と その試行、神座募集 の実施	一人当たりの残業時 間複数月平均80時間 以下を達成する工場 の割合が100%	%	0.0	100.0	11.0	11.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	全ての分みつ糖工場で一人当たりの残業時間を 抑制することを目標としたが、目標未達。しかしな がら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切で あることから、引き続き目標達成に向け取組を求 め、次年度に再評価を行うものとする。